

g. 今後のIT化推進において希望する外部支援 上位3つ集計

自社業務に合ったIT化アドバイスが43.8%と最も多く、次いで低コストなシステムの提案42.3%、税制上の優遇26.6%となっている。企業の実態に合ったアドバイスや低コストなシステム提案などが求められている。

自由意見は、自社での活用方策、理解度に応じた研修実施、投資に対する支援、効果測定ソフト開発、高速通信環境の整備、成功事例の紹介、基本的な理解不足、技術的指導、企業規模にかかわらず支援、時間的余裕なし、言葉がわからない、人力での対応が可能、ユーザーのレベルに対応した支援策の実施、IT基盤の地域間格差の解消などが記入されており、個々の企業の実情に応じたきめ細やかな支援が必要である。

